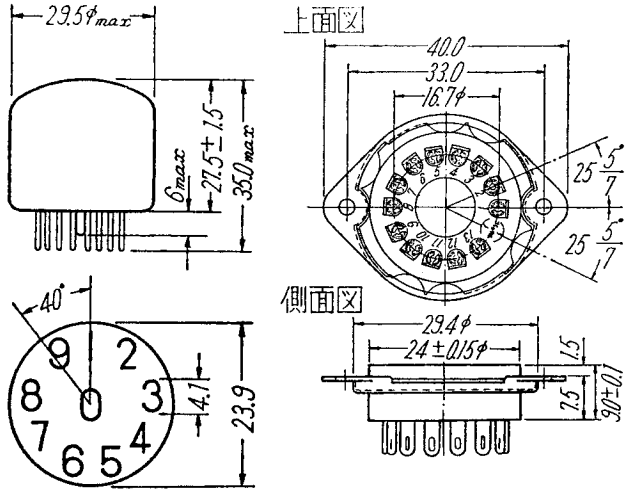
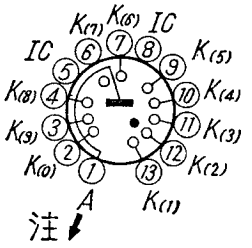
CD55

数字表示管





A：プレート
K：カソード（ ）内は表示内容
IC：内部接続 中継端子として使用してはなりません

注：矢印は数字の上の方向を示します

0から9までの数字を管頭部において任意に表示できるようにした数字表示放電管で，図示のような数字の配列になっていて輪郭が明瞭ですから，非常にはっきりした表示を行なうことができます．また，表示のための管内電流が小さく，ドライブ電圧も小さくてすみますので，使用回路を簡素なものに設計することができます．

応用範囲は工業用制御系，電子計算機，各種計数装置，チャンネル・インディケータ，エレベータの位置表示など多方面にわたる広い用途をもっています．

なおソケットは特殊13ピンのもので球につけてありますので，それをお使いください．

表示数字の形状

1234567890

構　造……0～9　管頭部表示形

電気的特性

	最小	標準	最大	
カソード				冷陰極
表示色				赤
プレート供給直流電圧	160	—	—	V
放電開始電圧	—	—	150	V
放電停止電圧	120	—	—	V
カソード電流（プレート供給電圧＝160V，プレート回路直列抵抗＝15kΩ）	0.6	—	1.0	mA
各カソード消費電力	—	—	0.2	W

最大定格（絶対最大値）

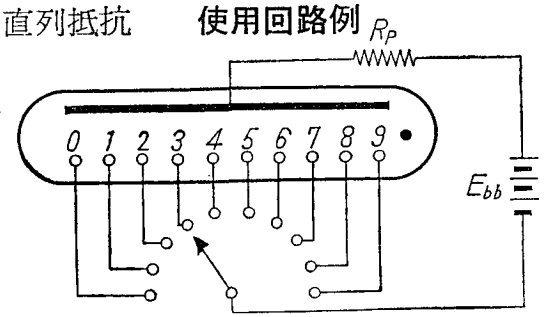
尖頭カソード電流	最大	2.0	mA
平均カソード電流範囲		0.5～1.5	mAdc
周囲温度範囲		−65～+70	°C

推奨動作条件(1)

プレート供給電源電圧　プレート直列抵抗

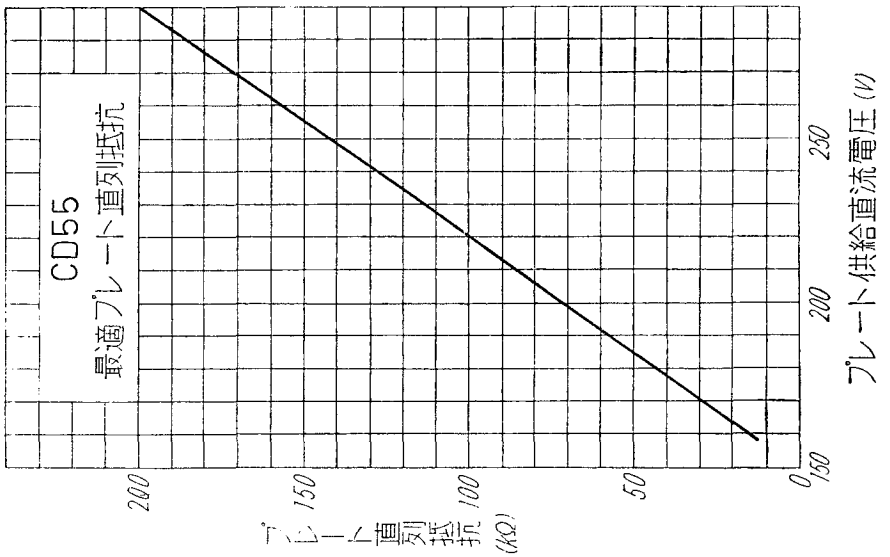
160 V	15 kΩ
190 V	57 kΩ
220 V	100 kΩ
250 V	143 kΩ
280 V	186 kΩ

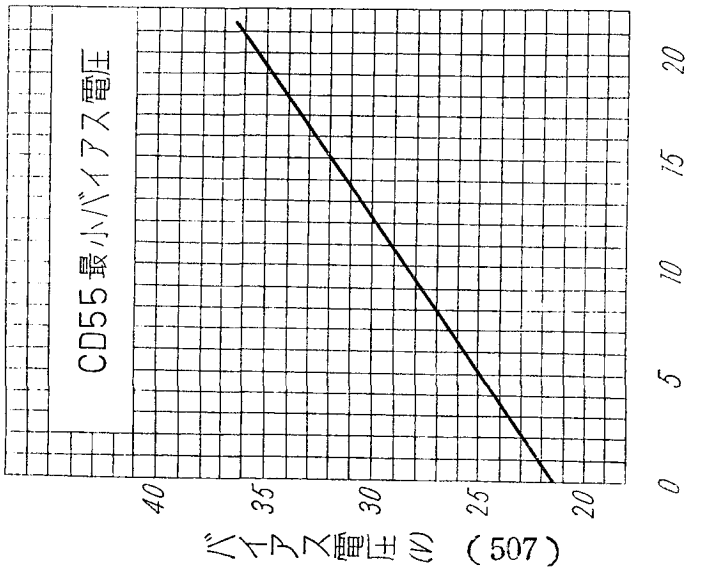
使用回路例



推奨動作条件(2)

最小カソード電圧（カソード・バイアス電圧印加の場合）…… 22 V





注）カソード抵抗が回路に直列に入る場合には推奨動作条件のプレート直列抵抗はカソード抵抗をさしひいた値となります